

## 令和2年度事業計画（案）

# 令和2年度事業計画（案） （令和2年4月1日から令和3年3月31日）

## 緊急基本方針（案）

### ＜新型コロナウイルス感染拡大対応方針＞

世界全体が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、現状では日本国内においても「終息」のメドの見通しがつかない。さらに「終息後」の金型業界への影響もまったく見通しがつかない現状で、本年度の日本金型工業会の運営に関しては緊急事態として以下の活動を基本方針とする。

1. 緊急事態対応活動を最優先する。（緊急会長特命）
2. 令和2年度事業計画案・予算案（3月理事会承認）を実施可能の範囲で履行する。
3. 令和2年度事業計画実施にテレビ会議システムを積極的に有効利用する。
4. テレビ会議システムを有効利用した新規事業を積極的に創造して実践する。
5. 今回の緊急事態の教訓を今後の事業に反映させていくための検討を行う。

### ＜ 全 国 事 業 ＞

#### 1. 技術委員会事業

##### 技術委員会（21名）

委員長	（東）	平 林 巧 造	（株）サイベックコーポレーション
副委員長	（中）	渡 邊 幸 男	（株）名古屋精密金型
委員	（東）	岩 壁 清 行	（株）日本デザインエンジニアリング
委員	（東）	坂 井 雄 一	キヤノンモールド(株)
委員	（東）	佐 藤 声 喜	（株）KMC
委員	（東）	鈴 木 光 一	マルスン(株)
委員	（東）	須 永 和 彦	（株）オギハラ
委員	（東）	高 橋 幹 也	双葉電子工業(株)
委員	（東）	牧 野 俊 清	（株）長津製作所
委員	（中）	久 野 功 雄	久野金属工業(株)
委員	（中）	近 藤 紗也子	ムツミ工業(株)
委員	（中）	鈴 木 政 幸	（株）三琇ファインツール
委員	（中）	田 中 幸 好	（株）田中金型製作所
委員	（中）	本 田 大 介	ベントム工業(株)
委員	（中）	三 宅 和 彦	（株）セントラルファインツール
委員	（中）	安 田 耕 三	（株）安田製作所
委員	（西）	山 中 雅 仁	（株）ヤマナカゴーキン
委員	（賛）	市 川 泉	（株）ミスミ
委員	（賛）	加 田 善 裕	小山鋼材(株)
委員	（賛）	坂 西 伸 一	日本金型産業(株)
委員	（賛）	森 清 二	（株）ミスミ

金型並びに金型関連産業の技術・規格に関する事業及び技術委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 技術革新交流会（工場・研究所見学会・技術セミナー・デモ見学会）を開催する。
- (2) 金型関連技術に関する各種技術情報を収集並びに金型用語の整備を行う。
- (3) 金型規格分科会にて金型関連規格（JIS・ISO等）の動向に対応する。
- (4) 中央技能検定運営（金型関連技能検定委員推薦など）に協力する。
- (5) 卓越した技能者の表彰者（現代の名工）推薦に関する活動を行う。
- (6) 金型製造業に関連する法規制などに対応する。
- (7) 最新金型技術情報・金型現場課題解決情報等を技術委員で検討して情報として配信する。
- (8) 技術委員会を開催する。
- (9) その他、技術委員会に関係する事業を必要に応じて適時実施する。

## 2. 経営労務委員会事業

### 経営労務委員会（9名）

委員 長	(中)	迫 田 幸 博	(株)エムエス製作所
委 員	(東)	打 田 尚 道	(株)打田製作所
委 員	(東)	河 西 正 彦	イースタン技研(株)
委 員	(東)	小 泉 秀 樹	(株)ペッカー精工
委 員	(東)	小 林 憲一郎	小林工業(株)
委 員	(東)	田 中 幹 也	(株)田中精機製作所
委 員	(中)	石 川 幹 人	(株)リバン・イシカワ
委 員	(中)	小 塚 義 典	コヅカテクノ(株)
委 員	(中)	山 田 徹 志	(株)日章

金型並びに金型関連産業の企業経営に関する事業及び経営労務委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 賃金・労働時間調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布する。
- (2) 働き方改革・事業承継に関して等の情報提供を積極的に行う。
- (3) 金型業界動向調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布する。
- (4) 簡易金型景況調査を3ヶ月年4回行い、集計結果を報告書として会員に配布する。
- (5) 金型図面データ・金型加工データの知的財産保護に関する活動を行う。
- (6) 金型取引環境整備に関する活動を行う。
  - 金型取引改善分科会による重点3テーマの徹底を行う。
    - ①金型代金支払い制度の改革
    - ②金型図面などの知的財産保護
    - ③模範的金型発注企業表彰制度
- (7) 会員企業の法律・労務管理・社会保険に関してサポートを行う。
  - (弁護士・社会保険労務士による会員向け無料相談システム)
- (8) セーフティネット保証5号に基づく特定業種の指定に関する調査票を作成する。
- (9) 経営労務に関するセミナーを開催する。
- (10) 金型に関連する統計資料を収集・編集して情報提供する。
  - (機械統計（月毎）・工業統計（年毎）・輸出入統計（月毎）・その他関連統計)
- (11) 金型製造業における新たな外国人受入れ制度の適正運用に関する活動を行う。
- (12) 金型産業ビジョンの作成及び周知活動を行う。
- (13) 経営労務委員会を開催する。
- (14) その他、経営・労務に関する事業を必要に応じて適時実施する。

### 3. 広報委員会事業

広報委員会（12名）

委員長	(東)	小泉秀樹	(株)ペッカー精工
委員	(東)	池上正信	池上金型工業(株)
委員	(東)	岩壁清行	(株)日本デザインエンジニアリング
委員	(東)	鈴木教義	(株)鈴木
委員	(東)	高橋清一	清和金型工業(有)
委員	(東)	千葉英樹	(株)チバダイス
委員	(中)	大矢知清隆	(株)明和製作所
委員	(中)	小川泰徳	(株)アサヒダイテック
委員	(中)	梶川豊司	(株)フジタ
委員	(中)	斎藤清司	(株)斎藤金型製作所
委員	(中)	嶋田宏樹	日嶋精型(株)
委員	(西)	清水一蔵	福井精機工業(株)

金型並びに金型関連産業に関する社会への啓発、広報活動事業及び広報委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) KANAGATA の世界 DVD を活用して学校関係（教育関係）へ金型業界及び日本の金型のPR活動を行う。
- (2) 小中学生など学生向けの見学会の受け入れ他の委員会・支部と共同で実施に向けての検討を行う。
- (3) インターモールド会場内で小学生向け金型体験会を実施する。
- (4) 機関紙「金型」を年4回発行する。
- (5) ホームページを運営して会員・会員外に金型関連の情報を提供する。
  - ①英語ページの改修を引き続き行う。
  - ②新たに金型マスターについてアピールするページを作成する。
  - ③かながた小町についてアピールするページを作成する。
- (6) かながた小町の活動を行い、業界内で女性の活躍していることをPRする。
  - ①インターモールド会場内でのパネルディスカッションを開催する。
  - ②女性のための工場見学会・勉強会（総務財務委員会共同開催）を開催する。
- (7) インターネット「メールマガジン」機能を利用して会員・会員外に金型関連の情報を提供する。
- (8) インターモールド2020&金型展2020（名古屋）を開催する。
- (9) インターモールド2020&金型展2020（名古屋）工業会会員出展ブース設営を行う。
- (10) インターモールド2021&金型展2021（東京・名古屋）開催準備を行う。
- (11) インターモールド2021&金型展2021（東京・名古屋）工業会会員出展準備を行う。
- (12) 第12回学生金型グランプリ（名古屋）を開催する。
- (13) 第13回学生金型グランプリ（東京）開催準備を行う。
- (14) 広報委員会を開催する。
- (15) その他、広報委員会に関する事業を必要に応じて適時実施する。

### 4. 国際委員会事業

国際委員会（16名）

委員長（東）池上正信 池上金型工業(株)

副委員長	(東)	木田成人	昭和精工(株)
委員	(東)	岩壁清行	(株)日本デザインエンジニアリング
委員	(東)	加藤忠郎	日進精機(株)
委員	(東)	黒柳告芳	(株)明輝
委員	(東)	河野透	双葉電子工業(株)
委員	(東)	牧野俊清	(株)長津製作所
委員	(中)	小出悟	(株)小出製作所
委員	(中)	高橋茂壽	(株)高橋精機工業所
委員	(中)	早瀬實	(株)ナガラ
委員	(中)	渡邊祐子	(株)名古屋精密金型
委員	(西)	山中雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	(賛)	山本英彦	(株)牧野フライス製作所
外部委員		横田悦二郎	日本金型工業会学術顧問
外部委員会社		インターモールド振興会 代表	大池 博
外部委員会社		(株)事業革新パートナーズ 代表取締役	茄子川 仁

金型並びに金型関連産業に関する国際交流・協力事業及び国際委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 国際金型協会 (ISTMA) ・アジア金型協会 (FADMA) などの国際会議に参加する。
- (2) 日本の金型業界を代表して世界各国、地域と金型に関する国際親善に対応する。
- (3) 海外企業からの受注対応システムの運営を行う。
  - ・日本金型工業会 HP (英語版) 内「Request for Quotation」システムの運営
- (4) 海外地区会の事業を推進し、各地域での会員交流と国際交流を深める。
- (5) 広報委員会と協力して海外向けの広報活動を行う。
- (6) 外部機関と連携して会員企業の要請に応じた海外展開のサポート(橋渡し)を実施する。
- (7) 金型関連に関する海外情報の収集と提供を行う。(セミナーの開催等)
- (8) 国際委員会を開催する。

## 5. 総務財務委員会事業

総務財務委員会 (12名)

委員長	(中)	山田徹志	(株)日章
委員	(東)	大場治	(株)狭山金型製作所
委員	(東)	並木正夫	(株)並木金型
委員	(東)	星野俊一	(株)北辰金型工業所
委員	(東)	牟田伊夫	日本金型材(株)
委員	(中)	魚岸力	魚岸精機工業(株)
委員	(中)	迫田幸博	(株)エムエス製作所
委員	(中)	小出悟	(株)小出製作所
委員	(中)	野田泰義	K T X(株)
委員	(中)	早瀬一明	チヨダ工業(株)
委員	(中)	早瀬實	(株)ナガラ
委員	(西)	河野允熙	東洋金型工業(株)

他委員会事業以外で工業会の目的を達成するために必要な事業及び総務・財務委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 工業会の活性化、組織の強化、資産の健全な維持・運用を図る。
- (2) 会員増強に関する事業を重点的に引き続き行う。

**【会員増強キャンペーン】**

入会金0円キャンペーンの継続

全国金型企業（会員外）データに基づき1会員1社勧誘活動の実施（会員増強シートの活用）

- (3) 行賞規程及び「金型の日」表彰要領に従い「金型の日」における表彰を行う。
- (4) 慶弔規程内規に従い会員及び職員の慶弔見舞を行う。
- (5) 会員調査（正会員）アンケートを行う。
- (6) 第6回金型シンポジウムを開催する（候補 大阪市・新大阪）。
- (7) 第47回金型の日（場所 名古屋 ANA クラウンプラザホテル金山）を開催する。
- (8) 第1期生・第2期生向け金型アカデミーを開催する。
- (9) シニア金型マスターに対して金型アカデミーを開催する。
- (10) 金型人材育成学校（仮称）設立にむけ、各種人材育成セミナーの整理統合等の準備を行う。
- (11) 金型中核人材育成事業を実施する。
- (12) 第6回全国金型交流会・金型ゴルフコンペを開催する（三重県・桑名カントリー）。
- (13) 機械補償制度・火災補償制度及び労災補償制度の継続に関して検討を行う。
- (14) 会務及び諸規定等の策定・見直しを行う。
- (15) 総務・財務委員会を開催する。
- (16) その他、総務、財務に関する事項について検討を行う。
- (17) 日本金型工業健康保険組合、日本金型工業企業年金基金の活動に協力する。
- (18) 会長および理事会による特命事項について検討を行う。

## 6. 認証委員会事業

認証委員会（4名）

委員長	小出	悟	（株）小出製作所
委員	打田	尚道	（株）打田製作所
委員	木田	成人	昭和精工（株）
委員	平林	巧造	（株）サイベックコーポレーション

金型に関連する認証事業並びにサイバー関連に関する事業を実施する。

- (1) 経済産業省の技術等情報管理認証制度における認証期間としての認定を取得する。
- (2) 技術等情報管理認証制度の認証業務を実施する。
- (3) 技術情報管理の高度化を推進する。
- (4) 認証委員会を開催する。
- (5) その他、認証委員会に関する事業を必要に応じて適時実施する。

## < 地 域 事 業 >

### 【東部支部事業計画（案）】

#### 1. 委員会活動

##### (1) 技術委員会

- ①金型技術の向上を図るため第48回金型関連技術発表講演会を開催する。
- ②金型製造現場における技術的な問題や課題の解決を目指す金型生産システム研究会幹事会ならびにワーキンググループを運営する。
- ③金型業界ならびに関連業界の技術情報を収集する。

##### (2) 経営労務委員会

- ①NC-CARP 産学連携コンソーシアム（運営主体：東京大学）の協力の下、産学共同による事業展開や助成金の共同申請等、経営オプションの拡大に資するセミナーを開催する。
- ②事業承継や働き方改革等、経営・労務に関するセミナーを開催する。
- ③その他、経営・労務に関する事業を適時実施する。

##### (3) 広報委員会

- ①金型業界の知名度向上とともに金型の重要性を広報する活動を行う。
- ②支部新年懇親会・総会やその他研修会の講師選定など企画を立案する。
- ③会員増強に向け、各種の広報活動を行う。
- ④東部支部熟年経営者の会である「金型湯島会」の運営を補助する。
- ⑤東部支部ゴルフ会を年6回開催する。
- ⑥本部広報委員会事業のサポートを行う。

##### (4) 活性化委員会

- ①会員増強事業の企画・検討・実施する。
- ②金型業界ならびに関連業界の動向について情報収集を行う。
- ③金型業界で注目を集めているテーマについて、適宜、研修会やセミナーを開催する。
- ④会員企業のニーズを集め新規事業を企画し、各委員会へ提案を行う。

#### 2. 型種別部会・地区会活動

##### (1) プラスチック型部会

- ①部会全体の運営を検討する幹事会を開催する。
- ②研修会や見学会を開催する。
- ③4つの地区会が集まって合同地区会を開催する。  
また4つの地区会は、それぞれ下記の活動を推進する。
  - ・城東地区会：定例地区会を開催する
  - ・城西地区会：定例地区会を開催する。
  - ・城北地区会／新潟地区会：定例地区会を開催する。
  - ・城南地区会：定例地区会を開催する。

##### (2) プレス型部会

- ①定例部会を開催する。
- ②ユニーク（特徴のある）経営者の話を聞く会（工場見学）を開催する。

##### (3) 鋳鍛DC型部会

- ①定例部会を開催する。
- ②工場見学会を開催する。

#### (4) ゴム型部会

- ①定例部会を開催する。
- ②工場見学会を開催する。

#### (5) 新潟地区会

- ①定例部会を開催する。
- ②工場見学会を開催する。

### 3. その他

- (1) 経済産業省、関東経済産業局、東京都をはじめとする各行政機関が実施する事業に協力する。
- (2) 日本金型工業健康保険組合、日本金型工業企業年金基金の活動に協力する。
- (3) 若手経営者並びに後継者で組織している天青会の運営に協力する。
- (4) その他、東部支部の事業目的を達成するための諸事業を行う。

## 【中部支部事業計画（案）】

### 1. 部会活動

部会活動は以下の事業を計画する。

- ・7つの部会(ゴム・プラスチック型部会、プレス型部会、ダイカスト型部会、鋳造型部会、鍛造型部会、浜松部会、北陸部会)により、工場見学会、勉強会、現場力改善活動発表会等を開催し、情報交換、技能・技術向上に努め、知識吸収を図る。また、海外の金型製造に関する視察を行う。更に客先関連団体等との懇談会を企画し、情報交換等交流に努める。また会員相互に切磋琢磨し、難局を乗り越えるための人づくりを目標に活動をする。

### 2. 委員会活動

委員会活動は以下の事業を計画する。

#### (1) 運営委員会

総会運営案並びに役員人事に関する件について検討する。  
各委員会並びに部会へ協力態勢をする。

#### (2) 役員会

本部理事会終了後の伝達並びに支部独自の運営について必要事項討議の為、随時開催を予定する。

#### (3) 経営・労務委員会

- ①働き方改革に於ける規制に対応するべくセミナーや時宜に適った情報提供を実施する。
- ②本部の経営労務委員会に出席し、当支部の動向・意向を反映させるとともに、同委員会からの必要事項を伝達する。
- ③事業推進の必要に応じて委員会を開催する。
- ④会員のニーズに応じて、講習会・講演会等を企画し実施する。
- ⑤本部・支部が推進する各種事業に協力する。

#### (4) 技術委員会

- ①正会員、賛助会員、大学等の技術研究機関等と協力して、最先端技術や数年後の技術等についての研究成果及び事例の発表の場として「金型関連技術発表交流会」を企画運営し、開催に努める。
- ②公的試験研究機関並びに大学等との交流を深め、新技術の開発と金型技術の向上を図る。



- ③金型関連企業及び団体各位に協力を求め、海外情報をはじめ、講習・講演会の共催を依頼する。
- ④会員同士の積極的な交流に努め、工場見学会・勉強会を実施する。
- ⑤本部委員会の方針に基づき、支部において事業計画をたて、新技術導入に力を注ぐ。
- ⑥会員相互に切磋琢磨し、難局を乗り越えるための人づくりを目標に活動する。
- (5) 福利厚生委員会
  - 会員各社の和と健康保持を奨励し、ソフトボール大会・ボウリング大会のレクリエーション事業を検討して主催する。
  - ・開催予定\*
  - ① 第48回中京地区ソフトボール大会 令和2年10月17日（土）  
於：諸の木グラウンド
  - ②第48回ソフトボール決勝大会（浜松地区開催）令和2年11月21日（土）
  - ③親善ボウリング大会 — 令和2年12月6日（日）於：名古屋グランドボウル
- (6) 広報委員会
  - ①新春講演会並びに新春賀詞交歓会を企画運営する。
  - ②（一社）日本金型工業会会報及びホームページ内中部支部ページについて、掲載内容等の企画・検討をする。
  - ③関係官庁・諸団体からの各種案内について、メール配信を推進する。
  - ④本部広報委員会に協力すると共に支部に設置のない本部委員会の情報を速やかに伝達する。
  - ⑤会員相互に切磋琢磨し、難局を乗り越えるための人づくりを目標に活動する。
- (7) 会員増強・金型企業活性化戦略委員会
  - ①基盤拡充のため新入会の推薦に努め、入会案内の効果的な配布や会員知己の会員外企業を種々の企画へ誘う等試験的手法を積極的に取り入れ入会促進に注力する。
  - ②従前の地区会の区割りを再編する等活性化を図り、主に情報交流の場を提供する。
  - ③会員企業が抱える課題、特に働き方改革による影響及び人材確保に関して情勢把握を行い解決に繋がり得る魅力ある企画を実施する。
  - ④本部委員会に協力するとともに情報を速やかに支部会員に伝達し、経営戦略の検討等、金型産業の活性化を図る。
  - ⑤会員相互に切磋琢磨し、難局を乗り越えるための人づくりを目標に活動する。
- (8) その他
  - ①関係各官庁、業界団体の講習会・講演会等の案内を速やかに連絡して知識吸収を奨励する。
  - ②イーグル会、中部金型クラブの運営に協力する。

#### 【西部支部事業計画（案）】

令和2年度西部支部のメインテーマは「仕事を生み出し、人を育て、共に育つ経営」を目標とし、会員増強につなげる為、下記の3点を軸に活動をしていくこととする。

1. IoT、センサー、AIを駆使した金型の将来性を考える勉強会を開催する。
2. 時代に応じた人材の「確保・育成・適正化」を図る為の勉強会を開催する。
3. 顧客・市場ニーズの発掘と付加価値創造に繋がる勉強会を開催する。

具体的な活動としては下記の事業を実施する。

1. 講演会・工場見学会など企業間の連携を生み出す「出会いの場」として、また仕事を生み出し儲ける経営に繋がる勉強会を開催する。
2. 第9回金型関連技術発表講演会を開催する。
3. 第8回西部支部総会（令和2年度事業計画説明会）を開催する。
4. 西部支部新年懇親会を開催する。
5. 会員増強事業としての西日本金型関連企業交流会を開催する。
6. 会員増強事業としての非会員企業向けの「会員無料体験事業」を実施する。
7. 若手の会としての「型青会」を運営する。
8. 金型生産システム委員会を運営する。
9. 会員の親睦を目的としたゴルフ会を運営する。
10. 型技術協会など金型関連の他団体と交流を深める。
11. 日本金型工業企業年金基金、日本金型工業健康保険組合の活動に協力する。
12. 型種別・地域別活動について検討を行う。
13. 経済産業省、各行政機関の事業に協力する。
14. 西部支部役員会を開催する。
15. その他、西部支部の事業目的達成のために必要な活動を行う。